

沿線おでかけ情報版



京王バス南 沿線おでかけ情報版

第15号

編集・発行
情報版委員会

<おもな内容>

P2:

- ・きっちんなかやま
- ・小泉屋敷

P3:

- ・多摩美術大学
- ・月読 他

▼本紙では、毎号、当社バス沿線沿線の情報を皆さまにお伝えしています。さて今回の特集は、「橋本駅とその周辺」です。

□ご感想や当社路線沿線の耳よりな情報などがございましたら、左記まで葉書きでお寄せください。
〒192-0364
八王子市南大沢5の26の1
京王バス南(株)南大沢営業所
「情報版委員会」担当 あて

新緑の中 歴史を訪ねて鎌水へ！

賑やかな南大沢駅を出発して、緑豊かな首都大学東京の西側を走り抜けて柚木地区に入ると車窓の表情が一変する。八王子市の中心部を東西に流れる浅川の支流、大栗川沿いに源流を目指す。鎌水地区に入ります。かつて幕末から明治にかけて八王子を飛躍的に発展させた鎌水商人の里です。

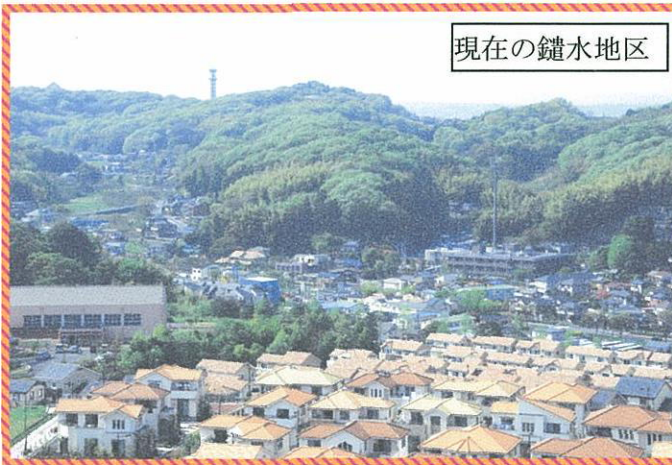


多摩美大付近を走行するバス



昭和55年頃の鎌水地区

現在の鎌水地区



鎌水の絹の道は平成9年11月に道了堂跡から鎌水峠下、約75mが文化庁の「歴史の道百選」に選ばれました。

全国三百五十を超える古道水路の調査の中から選定された七十八道のひとつで都内では唯一の古道です。

今回ご紹介するのは、南大沢駅から絹の道入り口多摩美術大学を経由して橋本駅北口迄を結ぶ全長8.3kmの橋本線南63系統)です。

この路線は、昭和の時代から地域に密着して地元のお客様に親しまれている生活路線で、車窓の風景も変化に富んでおり、歴史的な見どころや大栗川に沿って多摩の自然がまだ残っていたり、おいしいお店があったりと、多くの魅力を皆様にご紹介します。

紙面では、全部をご紹介できませんのでお客様自身で探索してみ、新しい発見をしてみ、は如何でしょうか？



絹の道資料館



小泉屋敷

「絹の道」 かつて浜街道（横浜街道）と呼ばれていた道に向かう 旧小字浜道に建っています。明治11年の再建で入母屋造り、かやぶき屋根の この地域の典型的な養蚕農家です。昭和47年 都の有形文化財に指定されました。なお、駐車場はありません。ぜひバスをご利用下さい。

小泉屋敷は個人のお宅です。見学される場合は、ご迷惑にならない様お願いします。



右より、オーナーの中山さん（祖父は嘗ては養蚕の指導者とのこと）、息子さんの奥様、シェフである息子さん



取材当日は心の和むハープの生演奏でした



お肉たっぷりのビーフシチュー

きっちん なかやま

知る人ぞ知る隠れ家レストラン、三角屋根が目印

きっちん なかやま

初夏には蛍も見られるこの鎌水地区に創業30余年のレストランがここ「きっちんなかやま」。

月替わりの大人気コースメニューからスープ、サラダ、カレーやハンバーグ、シチューなどのアラカルト（単品）メニュー、お昼のランチサービスまで幅広い料理をお年寄りからお子様まで極めてリーズナブルな価格で楽しめる。なかでも「ビーフシチュー」はボリュームも満点。（写真）

欧州に行く度、新しい発想のレシピを研究されているオーナーの中山さんご一家。（写真）

「ゲストの方の心を豊かに」をモットーに、安全な地元の無農薬野菜や酪農家を指定した和牛ステーキ肉など、安心の国産食材にもこだわる。

ランチには味噌汁のサービスもあるが、北海道より大豆を取り寄せ、一週間かけ仕込み、一年以上寝かせた完全自家製味噌を使う、またこの地区ならではの豊富な井戸水を使用するため、あえて厳しい専門機関での水質検査を定期的に行うなど中途半端ではない。

お客様には近隣の大学の教授の方や学生も多く、至近の多摩美大の学生の絵画なども飾られて、調度品や装飾にも細やかな心配りがされているのが何ともうれしい。

「ギター、ヴァイオリン、尺八と琴などのライブ、時にはフラメンコやベリーダンスなども特別なチャージなしでお食事と共に楽しめます。」とのこと。

緑の中の隠れ家で是非ご賞味、ご鑑賞あれ。



りきう
そば処 **利喜宇**

昭和 39 年、当初八王子にあったお店をこの地に移して以来、自家製麺のお蕎麦をはじめ、数多いメニューで地元の方や、会社

勤めのお客さんに親しまれています。

暖簾をくぐれば、ずっとコンビを組んできた奥さんが笑顔で迎えてくれて、ホッと一息。出てきたお蕎麦には、「うちは出前もやっているし、なるべく食感が変わらないように、麺類を作ってますよ。」とのお話があり、とても美味。今やすっかり日本食となった、カレー南蛮にも出汁とカレーの秘密の割合があるのだそうで、ご主人と奥さんの気遣いやこだわりを感じます。たくさん食べられるセットメニューも用意され、一緒についてくる「かやくごはん」には、ビタミンの豊富な稗(ひえ)などの穀物に鶏肉も入り、モチっとした食感に程よい味が大人気。夕方には売り切れてしまうのだとか。橋本へお越しの際は、香福寺バス停からすぐの「街のお蕎麦やさん」で是非、空腹を満たしにお立ち寄りを。

定休日 月曜日

営業時間 昼 11:00～15:00 夕 17:00～19:30(ラストオーダー)

TEL 042-722-6042



大人気
稗入りかやくご飯付
セットメニュー

たまび (多摩美術大学)



多摩美術大学八王子キャンパスは、1960 年上野毛キャンパスの校地面積を充足するために、八王子校地を購入し、運動場の建設を機に 1971 年移転が開始されました。

八王子キャンパスは、美術学生のための創作研究の環境づくりと、優れた人材育成など大学の社会的使命の実現を目指している。また、国際交流をはじめ、公開講座やワークショップ等を通じて一般への美術施設の開放を行い、生涯教育を充実させるとともに、多摩丘陵の環境の再生にも力をいれています。

多摩美術大学の出身有名人には、ミュージシャンの松任谷由実さん、俳優コメディアンとして活躍している竹中直人さん、ファッションデザイナーの三宅一生さんなど輩出しています。

特筆すべき建物が、構内にある多摩美術大学図書館です。せんだいメディアテークや TOD'S を設計した伊東豊雄によるデザインは、コンクリートのアーチが錯綜するクラシカルでもあり、モダンでもある居心地の良い空間を提供してくれる。建物の中にいるはずなのに外にいる感覚にさせられます。なんだか修道院のような静寂さもあります。

日曜日以外は一般公開されているのがうれしい。毎年 11 月には文化祭も行われています。



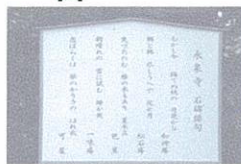
キャンパス内のオブジェ

詳しくは <http://www.tamabi.ac.jp/>まで

永泉寺

「嫁入橋」を渡った小高い丘の上に建つ曹洞宗のお寺です。本堂は明治一七年に鑓水商人の八木下要右衛門の母屋を移築したものです。静かな境内には、芭蕉の石碑や芭蕉堂があり大塚徳左衛門家の墓所もあります。

鑓水中央バス停徒歩二分 P有
〒一九二・〇三七五
八王子市鑓水八〇
TEL 〇四二・六七六・八一〇四



和菓子

つきよみ
月読



月読さんに伺わせて頂きました。お店の名前の由来は、「月」という名前を使いたいと思い月読という名前にしたそうです。

月読とは、「夜の神様」と言う意味もあるそうで神秘的だと思いませんか？

2008 年 11 月開店で店主の田崎さんは、専門学校卒業後、六本木で和菓子、洋菓子を 7～8 年学んで独立したそうです。

店内は、落ち着いていて羊羹(ようかん)、どら焼き、上生菓子に力を入れています。一月に一度は、新製品を創作しているとの事です。

店内に珍しい大福を見つけました。「ちょこ大福」チョコパウダーがまぶしてある大福でとても甘いのかなと食べたところ、癖がなく丁度いい感じでした。近所に住んでる小さい子供も常連さんです。ほとんどが手作りであんこもさっぱりした甘さで、「ひとつ、もうひとつ」と手が出てしまいそうです。予約すれば赤飯も作ってくれます。ただ駐車場が狭いのでバスでのご来店が便利だと思います。(^^)



坂下バス停で下車し徒歩 1～2分、

定休日 月曜日

営業時間 09:00～18:00

TEL&FAX 042-773-3690



ごくろうさま!!

この車両は、平成8年、当時京王電鉄バスの輸送力確保のため、ロングボディと車椅子対応のスロープを装備して登場したグループの中の1台です。

京王バス南大沢車庫に移籍してからも、その輸送力を買われて、聖蹟桜ヶ丘線や南大沢5丁目線など、営業路線の第一線で活躍を続けてまいりました。

ただ、近年の首都圏の排ガス規制の中で、仲間の車両が次々と現場を退いてしまい、現在では、ただ1台のみが当時のカラーのまま残っています。紙面では、小仏線に増発車として運行され、高尾駅北口のターンテーブル上の貴重な?画像とともに紹介させていただきました。夏には引退が予想される、南大沢のM49600番台。出会いました折には最後の活躍を見守ってあげてください。



49629号車

事故防止の為、止まるまでお待ち下さい。



49629号車

登録初年度	平成8年8月
型式	日産ディーゼルKC-JP250NTN
機関型式	FE6ターボディーゼル6.92L
車輛寸法	全長 10.49M 全幅 2.35M 全高 3.06M
車体重量	8,040Kg 乗車定員 72名

編集後記

乗務が楽しみな路線の一つ、橋本線。見慣れた車窓からの景色も歩いてみると色々な発見があります。みやたん

今回も、多くの方に出会い、人情に触れる事が出来て感謝感謝です。夕風

歴史を紐解き、心の洗濯も少しできたかな。鱈

インターネットでもご覧下さい (カラ版)

www.keio-bus.com 雅

お疲れさまです。最新号はいかがでしたか?新メンバーも加わりその意欲が紙面に出ていると思います。今後もご期待下さい。S・K

今回、初めて情報誌委員会に参加しました。鑑水が、歴史の表舞台で活躍した事に驚きです。(学無)

今号から初参加となりました。先輩方の指導のもと、取材や資料集めを進めていく中で乗務中では発見できないことも多々あり、今後の乗務にも役立たせたい。取材に協力して下さいた皆様、お忙しい時間を割いてくださり、改めてお礼を申し上げます。みのでん

今回の取材で鑑水の歴史に触れ改めて、「この土地の深さ」に感激しています。ぬりかへ

乗り換えなし座っていける!!



羽田空港へ

- ▶南大沢駅から⇒運賃 片道1,600円 *所要時間 南大沢駅発 約95~140分
- ▶多摩センター駅・聖蹟桜ヶ丘駅から⇒運賃 片道1,500円 多摩センター駅発 約80~120分・聖蹟桜ヶ丘駅発 約60分~100分
- ▶高尾・八王子から⇒運賃 片道1,700円・所要時間 約95~135分
- ▶中央道日野から⇒運賃 片道1,500円・所要時間 約70~105分

成田空港へ

- ▶南大沢駅から⇒運賃 片道3,400円 *所要時間 南大沢駅発 約140~170分
 - ▶多摩センター駅・聖蹟桜ヶ丘駅から⇒運賃 片道3,300円 *小児運賃半額 多摩センター駅発 約125~150分・聖蹟桜ヶ丘駅発 約105分~130分
- ※小人運賃は半額です * お問い合わせは、京王バス南(株)・南大沢営業所 ☎042-677-1616 へどうぞ!

●道路事情により延着する場合があります。余裕をみてご利用ください。
 ●空港行は前日までの予約制です。当日空席のある場合は先着順となります。*空港発は先着順による座席定員制。
 ■インターネット予約⇒www.highwaybus.com (携帯電話)・朝4~深夜2時 ■電話予約⇒京王高速バス予約センター 03-5376-2222・9~18時